

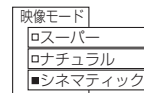
映像の自動調整 モードを 選びたいとき

設置場所や映像ソフトに合わせて「スーパー」、「ナチュラル」、「シネマティック」の3つからお好みの映像を選ぶことができます。

●映像の自動調整モードはテレビ/ビデオ入力の時にご使用できます。

映像モードの選びかた

1 映像モードボタンを押して、お好みの映像モードを選ぶ

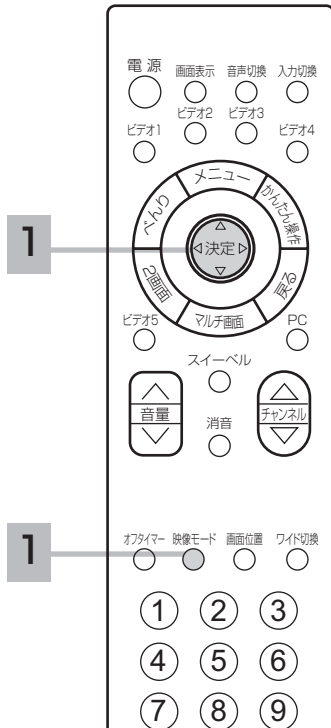


選択画面

映像モードボタンを押すごとに、下図のように切り換わります。



- 選択画面が表示されているときは、 ボタンで映像モードを選ぶこともできます。
- 選択画面は、操作しなければ5秒後に消えます。選択画面が表示されているあいだに選んでください。
- 選択画面は、メニュー画面の「映像モード」から表示させることもできます。**18**
このときは、 ボタンで映像モードを選択し、メニューボタンを押して選択画面を消します。



メモ

- 映像モードは、メニューの「映像」設定画面で選ぶこともできます。**39**
- PC入力をご覧になっているときは、映像モードの切り換えはできません。

各機能について

スーパー

- 鮮明でコントラストのある画像に調整します。
- 明るい部屋で、メリハリのある画像を楽しむときに適したモードです。

シネマティック

- 黒補正、LTI、CTIなど、お好みに合わせてより細かな設定ができます。**40**
- お買い上げ時は、映画館のスクリーンを見るような感覚で映画を楽しむときや、電球色などの落ちついた照明を採用したリビングなどでの長時間視聴に適した設定となっています。

ナチュラル

- ご家庭で通常のテレビ番組、ビデオの再生などを楽しむときに適したモードです。
- お買い上げ時は、映像を白つぶれの少ない自然な明るさに自動調整するオートコントラスト機能が動作します（「コントラスト」**40**オート）。

メモ

映像モードについて

- 映像モードはテレビ放送やビデオ1～ビデオ5の各入力モードごとに設定することができます。
- 各映像モードについて、明るさ、黒レベル、色の濃さ、色あい、画質、色温度は、お好みの画像に設定できます。
- ご家庭でご覧になる場合は、映像を自然な明るさに自動調整する「ナチュラル」をお勧めします。

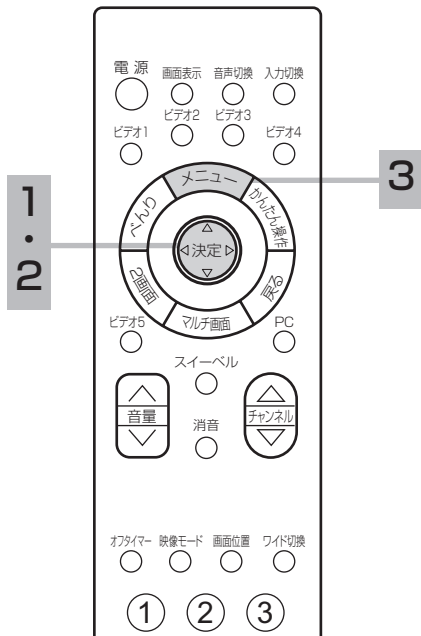
映像設定を したいとき

映像モードごとにお好みに合わせて明るさ、黒レベル、色の濃さ、色あい、画質、色温度の設定ができます。

● PC 入力時の映像設定は **93** をご覧ください。

明るさ、黒レベルなどの設定

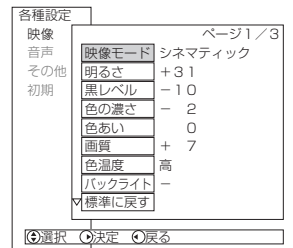
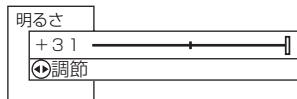
18 の操作で「各種設定」の「映像」画面を表示し、次の操作で設定を行います。



1 で設定したい項目を選び、 または決定ボタンを押し、 または で設定する

(例) 明るさを調節する場合

で調節します。



映像設定項目	→ または	設定のポイント
映像モード	スーパー / ナチュラル / シネマティック	設置場所や映像ソースに合わせて設定します。
明るさ	暗くなる / 明るくなる	周囲の明るさに合わせて、見やすく。
黒レベル	暗い部分がより暗くなる / 暗い部分が明るめになる	黒髪の濃さに合わせて、見やすく。
色の濃さ	色が淡くなる / 色が濃くなる	お好みの濃さに (ややうす目の方が自然です。)
色あい	赤っぽくなる / 緑っぽくなる	肌色がきれいに見えるように。
画質	やわらかな画質になる / くっきりとした画質になる	ふだんは中央で柔らかい感じにしたいときには一側へ。
色温度	低 / 中 / 高	室内照明などによる影響から色調を補正するときに設定します。
(液晶テレビモニター接続時のみ) バックライト	暗くなる / 明るくなる	お好みに合わせて見やすい明るさに。
標準に戻す	はい / いいえ	「はい」を選び、決定ボタンを押すと、お買い上げ時の設定に戻ります。

各映像設定項目は、テレビ放送やビデオ 1～ビデオ 5 の各入力モードごとに設定することができます。また、明るさ、黒レベル、色の濃さ、色あい、画質、色温度、バックライトは映像モードごとに設定することができます。

お知らせ

- 明るさは、調節値が +31 のときに ボタンを押し続けると、+32～+40 の範囲まで調節できるようになります。(このとき表示は赤紫色に変わります。) 暗い映像ソースをご覧になる場合に有効ですが、映像の明るい部分では階調が損なわれることがあります。通常、明るさは +31 までの範囲内でお使いください。
- ビデオ、DVD プレーヤー、テレビゲーム機器およびパーソナルコンピュータ等の静止した画像を長時間画面に表示しますとパネルに映像が焼き付く現象が出る場合があります。また、短時間でも静止した映像を表示するときは明るさおよび黒レベルの調節で画面を極力暗くしてご使用ください。焼き付きが軽度の場合は、白パターンを表示する **61**、または動画を映すことにより、目立たなくなることがありますが、一度起こった焼き付きは完全には消えません。
- 消費電力低減(強)に設定しているときは、明るさ(プラズマテレビモニター)またはバックライト(液晶テレビモニター)の調節はできません。 **54**

2 設定が終了したら または決定ボタンを押す

- 他の項目を設定するときは、手順 **1**、**2** をくり返します。
- 設定後は、チャンネル切り換えや電源を切っても記憶されます。

3 メニューボタンを押して、メニューを消す

さらにお好みの映像設定をしたいとき

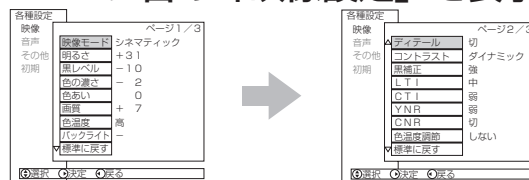
ディテール、コントラストなどの設定

お好みに合わせてディテール、コントラスト、色温度調節の設定ができます。さらに映像モードで「シネマティック」を選んでいるときは、黒補正、LTI、CTI、YNR、CNR の設定ができます。

●この映像設定は、PC 入力時で使用できません。

18 の操作で「各種設定」の「映像」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

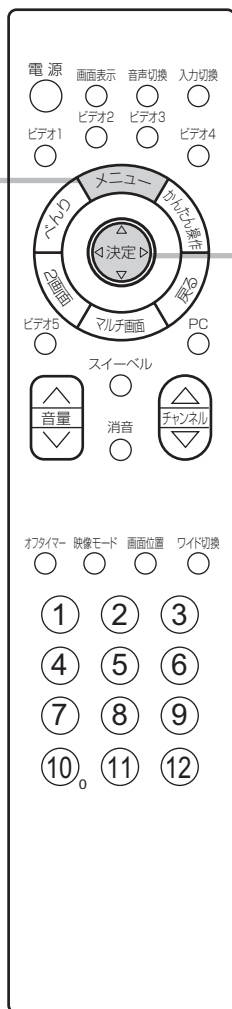
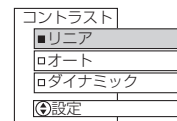
1 1 で 2 ページ目の「映像設定」を表示させる



2 2 で設定したい項目を選び、3 または決定ボタンを押して設定する

(例) コントラストを設定する場合

4 で設定します。



映像設定項目	設定方法	設定のポイント
ディテール	切 / 入	ビデオ、DVD などで映像がギラギラしたり、ノイズが目立つ場合は「切」にします。
コントラスト	リニア / オート / ダイナミック	「リニア」：映像の階調をできるだけ忠実に再現します。 「オート」：映像の明るい部分を検知して白つぶれのない自然な明るさに自動調節します。 「ダイナミック」：映像の階調にメリハリを付けて、コントラスト感を向上させます。
黒補正	切 / 弱 / 中 / 強	黒レベル補正を調節できます。
LTI	切 / 弱 / 中 / 強	輝度信号の鮮鋭度を調節できます。
CTI	切 / 弱 / 中 / 強	色信号の鮮鋭度を調節できます。
YNR	切 / 弱 / 強	輝度信号のノイズリダクションです。強くするとノイズが目立たなくなります。
CNR	切 / 弱 / 強	色信号のノイズリダクションです。強くするとノイズが目立たなくなります。
色温度調節	する / しない	色温度調節機能のする / しないを選択します。「する」のときはお好みに合わせて色温度を調節できます。41
標準に戻す	はい / いいえ	「はい」を選び、決定ボタンを押すと、お買い上げ時の設定に戻ります。

- テレビ放送やビデオ 1 ~ ビデオ 5 の各入力モードごとに設定することができます。
- ディテール、コントラスト、色温度調節は、映像モードごとに設定できます。
- 黒補正、LTI、CTI、YNR、CNR は、映像モードの設定が「シネマティック」のときに設定できます。

3 設定が終了したら 4 または決定ボタンを押す

設定後は、チャンネル切換や電源を切っても記憶されます。

4 メニューボタンを押して、メニューを消す

お知らせ

ディテールについて

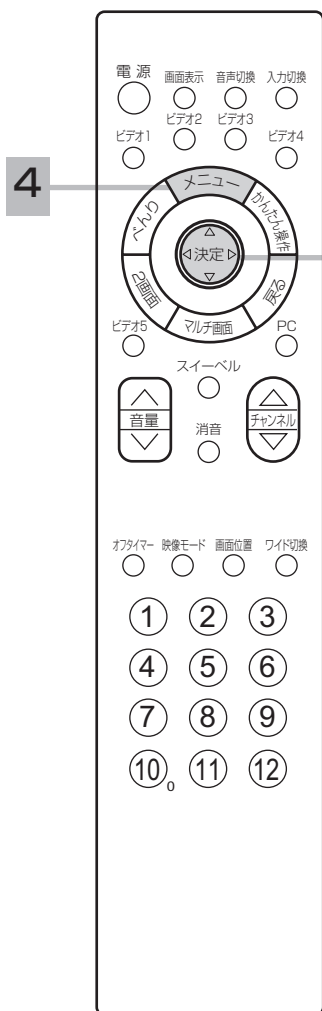
- 地上アナログ放送をご覧になっているときは設定できません。
- ディテールを入 / 切すると同時に、画面が水平方向に若干動く場合がありますが、故障ではありません。

色温度の調節

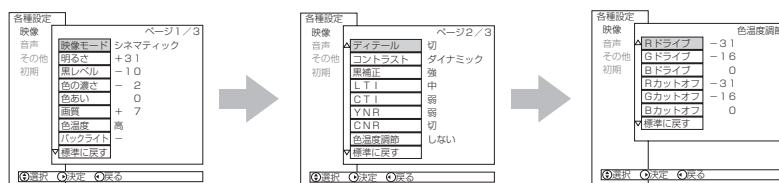
色温度調節「する」**40**のときは、お好みに合わせて色温度を調節することができます。

●この色温度調節は PC 入力時で使用できません。

18 の操作で「各種設定」の「映像」画面を表示し、次の操作で設定を行ないます。



1 1/3 で「色温度調節」画面を表示させる

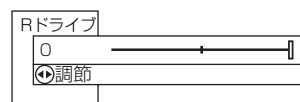


●色温度調節画面は、2 ページ目と 3 ページ目の間に表示されます。

2 設定したい項目を選び、または決定ボタンを押し、で調節する

(例) R ドライブを調節する場合

で調節します。



映像設定項目		調節のポイント
R ドライブ	明るい部分の赤がおさえられる -63 ~ 0 調節しない	明るい部分の色調をお好みに合わせて調節します。
G ドライブ	明るい部分の緑がおさえられる -63 ~ 0 調節しない	
B ドライブ	明るい部分の青がおさえられる -63 ~ 0 調節しない	
R カットオフ	暗い部分の赤がおさえられる -31 ~ +31 暗い部分が赤っぽくなる	暗い部分の色調をお好みに合わせて調節します。
G カットオフ	暗い部分の緑がおさえられる -31 ~ +31 暗い部分が緑っぽくなる	
B カットオフ	暗い部分の青がおさえられる -31 ~ +31 暗い部分が青っぽくなる	
標準に戻す	はい / いいえ	「はい」を選び、決定ボタンを押すと、調節量が 0 に戻ります。

●色温度調節は**39**で選んだ色温度「高、中、低」のモード毎に調節できます。

3 設定が終了したら決定ボタンを押す

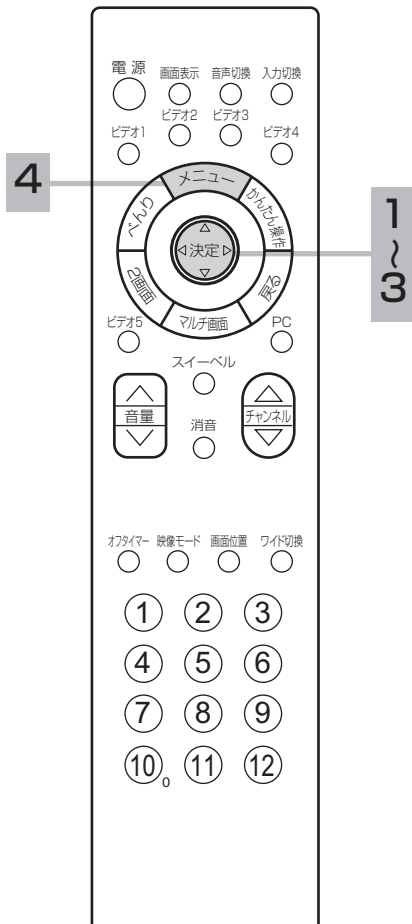
設定後は、チャンネル切換や電源を切っても記憶されます。

4 メニューボタンを押して、メニューを消す

さらにお好みの
映像設定をしたいとき
(つづき)

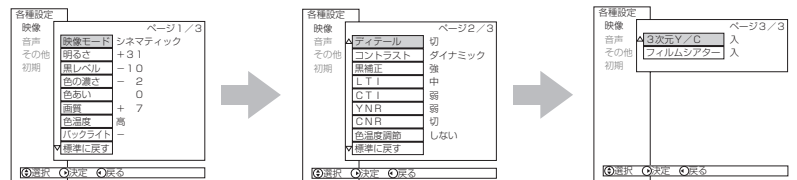
3次元 Y/C、フィルムシアターの設定

ご覧になる映像ソースに合わせて、3次元 Y/C、フィルムシアターの設定ができます。



18 の操作で「各種設定」の「映像」画面を表示し、次の操作で設定を行ないます。

1 1 で 3 ページ目の「映像設定」を表示させる



●色温度調節「する」のとき 40、3 ページ目の映像設定は、色温度調節画面の次に表示されます。

2 1 で設定したい項目を選び、1 または決定ボタンを押し、で設定する

(例) 3次元 Y/C を設定する場合

1 で設定します。



映像設定項目	調節のボタン	調節のポイント
3次元 Y/C	入 / 切	ビデオなどの映像が自然に見えないときは「切」にします。通常は「入」でご使用ください。
フィルムシアター	入 / 切	「入」：映画フィルム素材を自動的に検知して、元のフィルム映像に忠実に再現します。 「切」：映像の切替り時が自然に見えないときは「切」にします。

フィルムシアターは、テレビ放送やビデオ 1～ビデオ 5 の各入力モード毎に設定することができます。

3 設定が終了したら 1 または決定ボタンを押す

3次元 Y/C、フィルムシアターの設定は、チャンネル切り換えや電源を切っても記憶されます。

4 メニューボタンを押して、メニューを消す

お知らせ

フィルムシアターについて

「入」でご覧になると、次の様な不自然な映像になる場合があります。

- 映画の字幕や映像が切り換わる時に細かい横スジ状に見える。
- CM やアニメーションなどのシーンの切り換わりで、映像が細かい横スジ状に見える。
- テロップや字幕が流れたときに、文字がギザギザに見える。

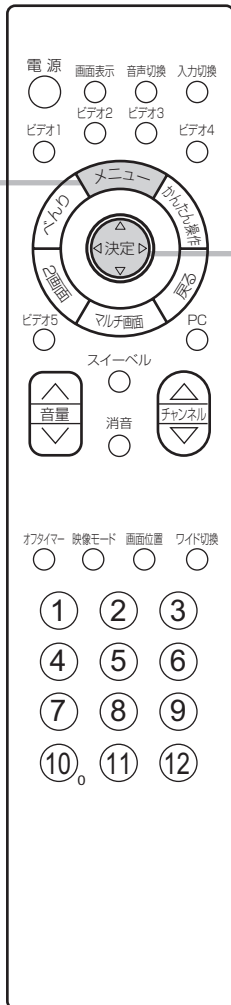
これらの現象は映像の製作方法によるもので、故障ではありません。気になる場合は、フィルムシアターを「切」でご覧ください。

メモ

3次元 Y/C 設定は、PC 入力、S 映像入力およびコンポーネント入力をご覧になっているときは設定できません。

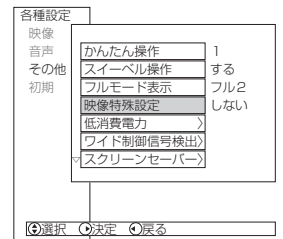
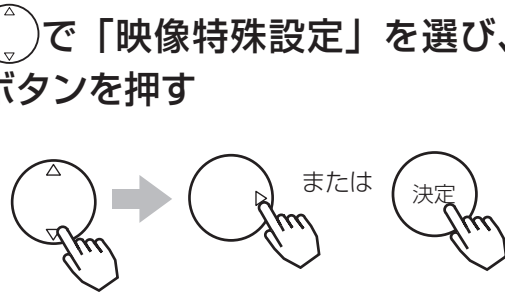
映像特殊設定 について

店頭展示用の設定です。通常は「しない」でお使いください。



24 の操作で「各種設定」の「その他」画面を表示し、次の操作で設定を行ないます。

1 上下の矢印で「映像特殊設定」を選び、決定ボタンを押す

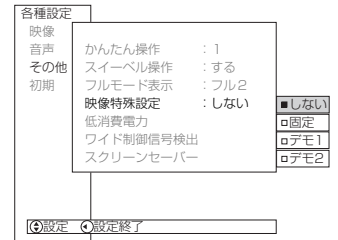


2 上下の矢印でモードを選ぶ



上下の矢印で下記モードが選択できます。

- 「しない」 : 通常モード
通常はこのモードでお使いください。
- 「固定」 : 映像設定固定モード
映像設定の操作はできません。
- 「デモ 1 / デモ 2」 : 映像のデモモード 1/2



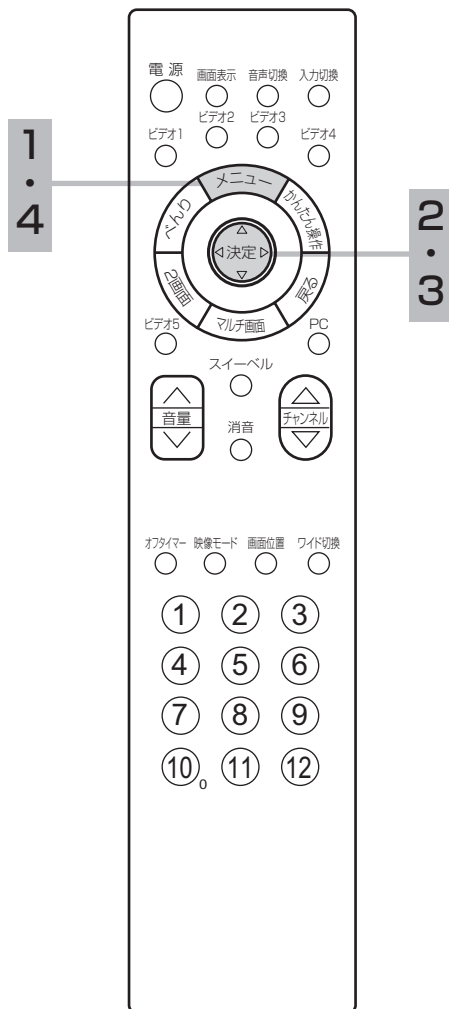
3 設定が終了したら決定ボタンを押す



4 メニューボタンを押して、メニューを消す



音声モードを 選びたいとき



1 メニューボタンを押す



2 上下の矢印で「音声モード」を選び、決定ボタンを押し、左右の矢印で設定する



メニュー	
ワイド切換	映画1字幕
画面サイズ微調	+10
画面位置	+ 9
映像モード	シネマティック
音声モード	スタンダード
オフタイマー	90分
各種設定	>
④選択	⑤決定

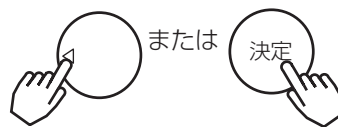
下記モードを選択できます。



音声モード	
■スタンダード	
□ミュージック	
□シアター	
□スポーツ	
⑥設定	

スタンダード / ミュージック / シアター / スポーツ

3 設定が終了したら左右の矢印または決定ボタンを押す



4 メニューボタンを押して、メニューを消す



メモ

音声モードは、べんり機能 21 で設定することもできます。

音声モードのお買い上げ時の設定について

- ミュージックは高音、低音を強調しており、音楽放送に適しています。
- シアターは中音を強調した設定になっており、映画放送に適しています。
- スポーツは高音を強調した設定になっており、スポーツ番組に適しています。

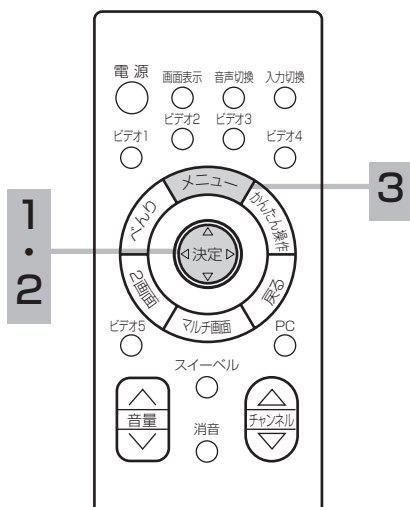
音声モードについて

各音声モードについて、高音、低音、バランス、ダイナミックパス (TruBass)、サラウンドはお好みの音声に設定できます。

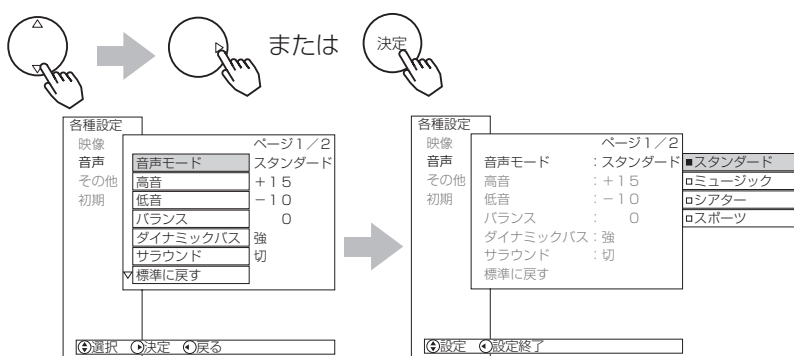
音声設定をしたいとき

お好みに合わせて音声モード、高音、低音、バランス、ダイナミックバス、サラウンドなどの設定ができます。

18 の操作で「各種設定」の「音声」画面を表示し、次の操作で設定を行ないます。



1 ①で設定したい項目を選び、②または決定ボタンを押し、③で設定する



映像・音声の設定

メモ

音声設定の効果について

●ダイナミックバス (TruBass)

ダイナミックバス (TruBass) の効果を切換えることにより、映画の臨場感、音楽のハーモニー感などをお好みの設定にできます。

●サラウンド：入

臨場感のある音声を楽しむことができます。テレビ放送がモノラルのとき、ビデオ入力、PC 入力がモノラル音声のときは、サラウンドの効果はありません。ステレオ放送で雑音が多いとき、サラウンドを「入」にすると雑音が強調されて聞こえる場合があります。このようなときには音声設定で高音を一側にするか、またはサラウンドを「切」にしてください。

音声モードのお買い上げ時の設定について

- ミュージックは高音、低音を強調しており、音楽放送に適しています。
- シアターは中音を強調した設定になっており、映画放送に適しています。
- スポーツは高音を強調した設定になっており、スポーツ番組に適しています。

音声モードとサラウンドについて

音声モードとサラウンドは、べんり機能で設定することもできます。21

TruBass について

本機と接続するテレビモニター部により TruBass と表示される場合があります。対象機種：W55-P5500 タイプ

音声設定項目		設定のポイント
音声モード	スタンダード / ミュージック / スポーツ / シアター	映像ソースに合わせて設定します。
高音	高音がおさえられる / 高音が強調される	高音、低音、バランスはそれぞれ -10 ~ +10 までの設定ができます。お好みに合わせて設定してください。一度設定すると、そのまま記憶されます。
低音	低音がおさえられる / 低音が強調される	
バランス	左スピーカーの音が強調される (-) / 右スピーカーの音が強調される (+)	
ダイナミックバス (TruBass)	切 / 弱 / 中 / 強	低音を強調する効果量を調節できます。お好みの設定にします。
サラウンド	入 / 切	「入」にすると、臨場感のある音声を再生することができます。
標準に戻す	はい / いいえ	「はい」を選び、決定ボタンを押すと、お買い上げ時の設定に戻ります。

●各音声モードについて、高音、低音、バランス、ダイナミックバス (TruBass)、サラウンドをお好みに設定できます。

2 設定が終了したら④または決定ボタンを押す

●他の項目を設定するときは、手順 1、2 をくり返す。

3 メニューボタンを押して、メニューを消す

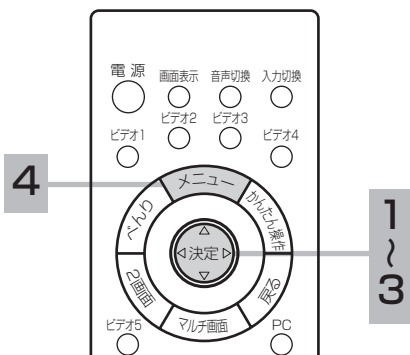
お知らせ

- 音量が大きいときにダイナミックバスにより低音が歪む場合があります。その場合にはダイナミックバスの効果を弱めてください。
- サブウーハーをご使用になる場合にはダイナミックバスの設定を「切」にすることを推奨します。

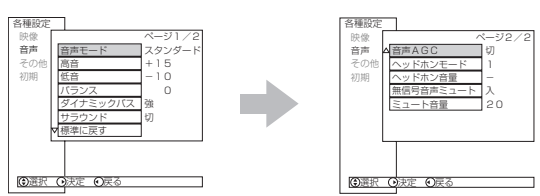
さらにお好みの
音声設定を
したいとき

音声 AGC (音量の自動調節)、ヘッドホンモード、
ヘッドホン音量などの設定ができます。

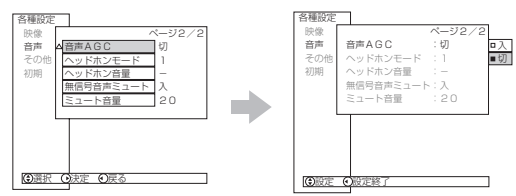
18 の操作で「各種設定」の「音声」画面を表示し、
次の操作で設定を行ないます。



1 ○ で 2 ページ目の「音声設定」を表示させる



2 ○ で設定したい項目を選び、○ または決定ボタンを押して設定する



お知らせ
ヘッドホンモードについて
●ヘッドホンモードを「1」から「2」に切り換えると、ヘッドホン音量は音量ボタンで調節した音量と同じ数字に書き替わります。
●ヘッドホンモードを「2」から「1」に切り換えると、音量ボタンで調節した音量は、直前のヘッドホン音量と同じ数字に書き替わることがあります。
音声 AGC について
本機と接続するテレビモニター部により選択できない場合があります。

メモ
音声設定の効果について
●**ミュート音量**
消音ボタンを押したときや無信号音声ミュートが働いたときに、完全に音を消さずに小さな音を出しておくことができます。ただし、音量ボタンで調節した音量より大きい値にした場合は、消音ボタンを押しても音量は変わりません。
●**ヘッドホンモード「2」の場合**
ヘッドホンの音量を調節できます。ヘッドホン差し込んででもスピーカーの音は消えません。スピーカーからの音を小さくしたいときは、音量ボタンで調節してください。
●**無信号音声ミュート**
テレビ放送の通常の1画面のときのみ働きます。2画面、マルチ画面やPCウィンドウなどでは動作しません。無信号チャンネルでも映像信号が漏れ込んでいる場合などでは、正しく動作しないことがあります。

音声設定項目	設定のポイント
音声 AGC	「入」にすると、チャンネル間や番組間の音量の差を自動的に調整して聞きやすい音にします。
ヘッドホンモード	「1」：ヘッドホンをご使用になると、スピーカーから音が消えます。2画面時は、選択した画面の音が出ます。 「2」：ヘッドホンをご使用になっても、スピーカーからも音が出ます。2画面時は、右側の画面の音が出ます。
ヘッドホン音量	ヘッドホンモードが「2」のときに、ヘッドホンの音量をお好みの音量に合わせます。
無信号音声ミュート	「入」にすると、テレビ放送の無信号チャンネルを選択した場合などにノイズ音を出さないようにすることができます。
ミュート音量	消音ボタンを押したときや無信号音声ミュートが働いたときの音量が変わります。

3 設定が終了したら ○ または決定ボタンを押す

●他の項目を設定するときは、手順 2、3 をくり返す。

4 メニューボタンを押して、メニューを消す